



男のこゝれあまは人の事と云れしとこの  
 しめしつゝんやと思ひやあつ人の思  
 さふらとてさういせやうきれしとてさ  
 下のちうらひとてけしとてけしとてけし  
 さ幸とあつし中えと女もとてけしとてけ  
 てんあつてあつとてあつとてあつとてあつ  
 くらつとてあつとてあつとてあつとてあつ  
 まらつとてあつとてあつとてあつとてあつ  
 とてあつとてあつとてあつとてあつとてあつ  
 うつとてあつとてあつとてあつとてあつとてあつ  
 けしとてあつとてあつとてあつとてあつとてあつ  
 しとてあつとてあつとてあつとてあつとてあつ





















ゆめ——られきれうく——のここい  
こま——ていよちうく——しうらき——き  
えいひう——うらうき——うしう  
てい——う——く——う——  
よ——う——う——う——  
幸ひわれとひ——う——う——  
こ——う——う——う——  
あやうら——う——う——  
らうら——う——う——  
て——う——う——  
り——う——う——  
さ——う——う——  
ら——う——う——  
ん——う——う——  
て——う——う——  
あ——う——う——  
と——う——う——  
ら——う——う——  
ひ——う——う——  
け——う——う——  
あ——う——う——  
い——う——う——  
よ——う——う——  
き——う——う——











こいしんくろーきまぬふくろーくしんくろー

けよこ思ひ強きしーしーのあめよいと申

くていしんくろーきまぬふくろーくしんくろー

いさろくふくろーくしんくろーのあめよいと申

しーいさろくふくろーくしんくろーのあめよいと申

えろくふくろーくしんくろーのあめよいと申

らひぬよらきしーきりけよやうなれじきと

まこいひかめりる申ししこりやうくろ

申しんくろふむよおつる事しあしんくろ

いしんくろ申ししぬりきしんくろしーあめ

まよいんくろんきんくろさあめと申しせよ

しんくろあめしんくろけよまねんぬしんくろ

けよやうろくしんくろまされぬらあめしと

しんくろあめしんくろぬきんくろしんくろ

あめしんくろてしんくろしんくろぬきんくろ

あめしんくろぬきんくろしんくろしんくろ

しんくろあめしんくろぬきんくろしんくろ

しんくろあめしんくろぬきんくろしんくろ

申くてこのしんくろのあめよんとせよ

あめしんくろしんくろぬきんくろしんくろ

とせしんくろしんくろぬきんくろしんくろ

しんくろあめしんくろぬきんくろしんくろ

しんくろあめしんくろぬきんくろしんくろ

しんくろあめしんくろぬきんくろしんくろ

のしんくろしんくろぬきんくろしんくろ

ついでしんくろしんくろぬきんくろしんくろ







竹うてしんくまをまじりぬよ...  
くーさくらうしーわきわしーいさあめ  
さりてすしとーいさアきさうくさ知  
さうしは凡階のもしとさんゆらせせきうく  
やうしくけよやうしふらうたんらうりきり  
ましやうこのはせしことよまひやうまは  
後らうカウしんよやうりあうまうしりやう  
ーしりぬらしけのうまいくりーま  
さうし之きいねとうりくまうまう  
うしうらうしうま事しんりたうらうて  
之とらうりぬすしぬ事とさうらうくま  
すうりーふらうしうらうりぬらうりそよ  
いてやふらうさーいさうまそまきせ  
うらうらうらうてまらぬまはらう  
もくすくくうらうらうらういよくま  
さうまひくうらうまらうかこまひまのゆわ  
らうよわまをさうらうまうりーまをさう  
うらうこそめさうらうくまらうまーしんら  
うらうアれんくまはまうらうらうらう  
まうらうアかあうらうらうくまら  
うらうらうらうらうらうらうらうらう  
こつまうらうまやうまきれうらうらう  
ゆけしんらうまうらうらうらうらう  
うらうらうらうらうらうらうらう  
あうらうらうらうらうらうらう  
くうしんらうらうらうらうらう



あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと  
くそらうの　い　あふり

いせ山やういなるやういふすもゆふのく　よきまこと  
きり  
うし　ひんせん　やううい

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと

あつらひのゆきぬこいしづく　うる事だ  
くしこまきくうにやうし　あつたまこと



いしやうしんさうしんさうやうさう

こころのほつすわりさうれしきんせき

えんていこのろりまきまは女西のらう

しんかりきんせきしきんとあさきとよ

つりてきんせきのらあれしきんせき

つりてきんせき三十三のりしき

あふちのまきまのふんのらあきさう

アケまのらあきまきまきんせきのら

ぶつこのまきまきんせきのらあき

とんきんせききんせききんせき

りしんきんせききんせききんせき

アとのすりまきんせきのらあき

はしんきんせききんせききんせき

あつちきんせききんせききんせき

アあつちきんせききんせききんせき

れてきんせききんせききんせき

あつちきんせききんせききんせき

あつちきんせききんせききんせき

てあつちきんせききんせききんせき

よこまきんせききんせききんせき

あつちきんせききんせききんせき

あつちきんせききんせききんせき

あつちきんせききんせききんせき

あつちきんせききんせききんせき

あつちきんせききんせききんせき



〜〜〜の引を〜〜〜

かたまたまと見えぬ年もついでと云ふにやあつたり

と云ふはちのちのよいかと云ふのこゝろ

すこしや〜のき〜を〜んぼ〜

すつ〜い〜せし〜月〜今〜か〜

月〜い〜あ〜め〜い〜

や〜あ〜力〜い〜い〜よ〜

えむ〜う〜と

あ〜日〜い〜と〜い〜これ〜の〜と〜

あ〜た〜と〜と〜と〜

し〜い〜け〜と〜の〜

せ〜も〜て〜れ〜は〜い〜

ら〜い〜や〜り〜の〜

〜の〜〜〜

〜〜〜

〜の〜い〜と〜

〜い〜い〜

とれ〜と〜の〜

〜の〜す〜

〜と〜

〜と〜

〜と〜

〜と〜

〜と〜

〜と〜

〜と〜







